

電子認証フレームワークと
IP アドレス認証の展開に関する
調査報告書

2008 年 3 月

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

はじめに

JPNIC は我が国における唯一の IP アドレスに関するインターネットレジストリである。本調査研究は、このインターネットレジストリにおいて認証局技術の活用を図ったもので「電子認証フレームワーク」と「IP アドレス認証の展開」という二つのテーマに沿って行われた。

一つ目の電子認証フレームワークは、電子認証技術の各業界における適切な普及を図る為のフレームワークである。電子認証技術の利用や構築のノウハウをドキュメント化する「電子認証プラクティスフォーラム」を実験的に設立し、ML および BoF 等を使ってドキュメント策定活動を行った。二つ目の IP アドレス認証の展開とは、2004 年度までに構築した認証局の技術を応用し発展させる調査研究である。IP アドレスの割り振り情報をインターネット経路制御の安全性向上に役立てるため、「経路情報の登録機構」を設計・開発し、実験運用を行った。

本調査研究は、2005 年度から 3 年間の計画で行われた調査研究の 3 年目である。これまで、電子認証技術の適切な普及と認証局の技術の応用という目標に向かって調査研究が進めてきたが、一方はフォーラムとして、もう一方はシステムとして、形の残るものを世に出すことができた。

本調査研究を通じて作り上げたものが、今後のインターネットコミュニティに役立っていけるよう研究を続けて行きたい。

はじめに